

◎社会科の入試問題について

①は地理分野、②は歴史分野、③は公民分野を中心に出题しており、各大問 25 点ずつの配点としています。文章で答える記述問題では、部分点を設けています。

① (地理分野中心)

問1 (1) 正解はA・Fです。現在の「新橋駅」には、かつては「からすみ駅(烏森駅)」がありました。また、「臨港パーク」がある場所は、かつては海が広がっていました。

(2) 正解はBです。(あ)の文は石炭、(い)の文は天然ガスを説明したものであり、石炭の輸入先は、1位：オーストラリア、2位：インドネシアです。

問2 (1) 正解はEです。【資料1】から、かつての東海道本線のルートが、現在の御殿場線のルートと重なることを判断し、該当する地名を教えてください。

(2) 【地図】と【資料1】から東海道本線のルートが変更になったこと、【資料2】からルートの変更の際にトンネルが建設されたこと、【資料3】からわさび栽培にきれいな湧水が必要であること、設問文から湧水の枯渇が懸念されることを判断してください。「短時間で国府津から沼津に抜けるためにトンネルが建設され、東海道本線のルートが変更になったが、その結果としてわさび生産に必要な湧水が枯れてしまったから。」という内容が書けていれば正解です。

問3 正解はCです。①は夏の降水量が多いので太平洋側に位置する浜松市、②は冬の降水量が多いので日本海側に位置する金沢市、③は全体的に降水量が少なく、かつ年間での寒暖の差が大きいので内陸に位置する松本市と判断してください。

問4 (1) 正解はCです。Aは年間旅客営業キロ数が長く、首都圏という大消費地を抱えることから旅客運輸収入も多いと考えられるJR東日本、Bは年間旅客営業キロ数は短いものの、旅客運輸収入が多いことから、東海道新幹線を持つJR東海、Cは年間営業キロ数がやや長いものの、旅客運輸収入が少ないことから、赤字路線を多く抱えるJR北海道、Dは年間旅客営業キロ数が短く、旅客運輸収入も少ないことから、過疎地を多く抱えるJR四国と判断してください。

(2) 正解はモータリシフトです。近年は環境対策として鉄道輸送が見直されています。

問5 (1) 正解はBです。Aは製造品出荷額と農業産出額がともに低いので徳島県、Bは製造品出荷額がやや高いことから阪神工業地帯に含まれる兵庫県、Cは製造品出荷額がかなり高いことから中京工業地帯に含まれる愛知県、Dは農業産出額が高いことから茶やさつまいもで有名な鹿児島県と判断してください。

(2) 正解はFです。②は人口減少の幅が一番大きく、65歳以上人口割合も高いので、日本海側に

位置する京丹後市と判断できます。①と③を比べると、③の方は人口が増加傾向にあり、65歳以上人口割合も低いので、神戸や大阪のベッドタウンとなっている明石市と判断し、①は和歌山市となります。

2 (歴史分野中心)

問1 正解は**G**です。「漢委奴国王」と彫られた金印が、志賀島（現在の福岡県）で発掘されました。

問2 正解は**C**です。律は刑罰のきまりであり、令は行政法にあたります。

問3 正解は**蝦夷**です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問4 元寇は防衛戦であり、幕府は元軍を追い返したものの新たな領地を得ていません。そのため、幕府に対して奉公した御家人へ、御恩として土地を十分に与えることができず、将軍と御家人の関係が崩れるきっかけになりました。「元寇は防衛戦であり、幕府は新たな領地を得ておらず、奉公した御家人に対して、御恩として土地を十分に与えることができなかつたから。」という内容が書けていれば正解です。

問5 正解は**D**です。日明貿易は、明に朝貢する形でおこなわれました。明との貿易を認められたのは「日本国王である源道義」であり、これは足利義満を指しています。よって、②と④が正文です。

問6 正解は**B**です。会話文より、**あ**はスペイン、**い**はポルトガル、**う**はオランダ、**え**はアメリカ、**お**はイギリスであると判断します。**A**のバテレン追放令は、織田信長ではなく豊臣秀吉が発しました。**C**のオランダ商館は、平戸から長崎の出島に移されました。**D**は「和親条約は結ばれなかつた」という部分が誤っています。**E**のラクスマンとレザノフは、イギリスではなくロシアの使節です。

問7 正解は**C**です。**A**は「隋」という部分が誤っています。**B**は、朝鮮通信使などの使節が送られており、「交流はおこなわれなかつた」という部分が誤っています。**D**の日韓基本条約は、佐藤栄作内閣のときに締結されました。また、朝鮮戦争は日韓基本条約の締結より前に起こっています。

問8 正解は**徳川吉宗**です。漢訳洋書の輸入緩和は、享保の改革でおこなわれました。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問9 正解は**B**です。衆議院・貴族院は、大日本帝国憲法で規定されたものであり、憲法の審議にはかかわっていません。

問10 正解は**E**です。①は誤文です。第一次世界大戦において、日本はイギリス側として参戦し、ドイツ、オーストリアとは対立しました。②・③はともに正文です。

3 (公民分野中心)

問 1 (1) 正解は**B**です。①と②は正文です。③は誤文です。2023年1月時点では、女性の衆議院議員は46名で、割合にすると9.9%です。

(2) 衆議院議員の小選挙区の区割り変更は、いわゆる「一票の格差」を縮めることが目的です。「一票の格差」とは、選挙区における有権者数と選出される議員の数の不均衡が、有権者の一票の価値の差を生じさせている問題です。定数が減っている県はいずれも地方であり、過疎化が進み人口が減少しています。定数が増えている都県はいずれも都市部で人口が多くなっています。定数変更の理由を、資料の内容を踏まえて説明する問題ですので、資料の読み取り結果も書いてもらいたいです。「人口の多い都県で定数を増やし、人口の少ない県で定数を減らすことで、有権者人口と議員定数の不均衡を是正するため。」という内容が書けていれば正解です。

問 2 (1) 正解は**C**です。2022年2月にロシアがウクライナに侵攻し、現在も戦争状態が続いています。ウクライナ情勢に注目が集まっていますので、ウクライナがどこにあるのか、是非知っておいてもらいたいです。

(2) 正解は**NATO**です。このNATOをめぐり、2022年にスウェーデンとフィンランドが加盟を申請したことで注目されました。

問 3 正解は**B**です。本会議の定足数は、総議員の3分の1です。したがって、以下のように計算をすれば求められます。

衆議院の定数：465 → 衆議院本会議の定足数： $465 \div 3 = 155$ ⇒155人

参議院の定数：248 → 参議院本会議の定足数： $248 \div 3 = 82.6666$ ⇒83人

問 4 正解は**F**です。

問 5 正解は**A・B**です。**A**は、参議院議員選挙の選挙区は、原則は都道府県単位ですが、人口が少ない高知県・徳島県・鳥取県・島根県はそれぞれ合区となっているため、選挙区の数は45です。**B**は、比例代表選挙での当選順位は、参議院の場合は個人名での獲得票数が多い順番となります。参議院の比例代表選挙は、政党名か候補者名を書いて投票することになっています。

問 6 正解は**緊急集会**です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。参議院は衆議院の解散とともに閉会となりますが、この閉会中に国会の議決を要する緊急の問題が発生したときは、内閣が参議院に対して緊急集会を求めることができます。

問 7 正解は**A・C**です。「信教の自由」は、精神の自由に分類され、同じ分類になるのは**A**の「学問の自由」と**C**の「表現の自由」です。**B**の「奴隷的拘束・苦役からの自由」は人身の自由、**D**の「職業選択の自由」は経済活動の自由に分類されます。

問8 正解は**公明党**です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。現在の内閣は、自由民主党と公明党の連立政権です。

以上